



3月13日、23日 村内小・中学校で卒業式 思い出の詰まった学び舎を後に

村内小中学校で卒業式が行われました。昭和中学校では13日、48人の生徒が卒業しました。式では、在校生を代表し吉澤琉生さん(2年生)が感謝の気持ちを込めて送辞。答辞では、卒業生を代表して櫻澤になさんが「3年生が一致団結し全力で取り組んできた結果、昭和中学校がよりよい学校に近づけることができたことと素晴らしいです」と述べました。

また、各小学校では23日に卒業式が行われ55人が思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。式には高学年の児童も出席し、卒業生の門出を祝いました。



卒業証書を授与される卒業生(昭和中)



左から、式場を後にする卒業生(南小)、答辞を述べる櫻澤さん(昭和中)、卒業証書授与と退場(東小)



3月5日 村民芸能祭・文化協会表彰式

各団体が見事なステージを披露・永年の功労に感謝状

コロナ禍のため4年ぶりの開催となる、第41回村民芸能祭が村文化協会(新木一雄^{かずお}会長)主催で開催されました。ステージ上では、舞踊や演奏、歌やダンスなど21の見事な演目が披露され、客席から大きな拍手が送られていました。

また、芸能祭の開会に先立ち、村における文化の普及振興に永年にわたり貢献された、舞踊・ますみ会の加藤米子^{よねこ}さん、昭和写真クラブの角田侃男^{やすお}さん、盆栽愛好会の吉良保^{たけつ}さんに新木会長から文化功労賞が贈られました。



文化功労賞の、(左から)吉良さん、加藤さん、角田さん



客席を魅了した、(左から)しらゆりフォークダンス、オールスターチア、昭和歌謡会、オカリナ・昭和

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題など昭和村の「今」をお知らせします。

3月21日 めまた駅伝大会 林君、石井君の力走でチームが優勝

沼田公園で開かれた第25回めまた駅伝大会に出場した林大心君(大河原小学校6年)と石井泰智君(東小学校4年)が力走し、所属する利根陸上競技クラブAチームが小学生男子の部(1区~5区各1.2km)で優勝しました。



1区のエリン君(左・写真中央)と5区のエシイ君

3月25日 第一・第二・子育て保育園卒園式 毎日楽しんだ園に別れ

村内各保育園で卒園式が行われました。子育て保育園では、一人ひとりに保育証書を手渡された園児たちが、将来の目標を発表。毎日通った思い出いっぱいの保育園に別れを告げました。



保育証書を掲げ将来の目標を発表

2月9日 優良交通指導員表彰・感謝状 山後さんに交通指導員感謝状

村交通指導員・隊長の山後正志さん(中宿)に、群馬県優良交通指導員表彰の部の感謝状が贈られました。山後さんは、交通指導員として6年間活動され、地域や学校・保育園の交通安全に尽力されました。



「仲間のおかげで活動できた」と述べた山後さん

2月14日 群馬県町村議会議長会表彰 永井副議長と藤井議員に表彰状

村議会の永井一行副議長(赤城原第二)と藤井貞充議員(永井)が10年以上在職し、地方自治の発展と住民福祉の増進に対する功労があったとして、群馬県町村議会議長会長から表彰状を贈られました。



表彰された永井副議長(左)と藤井議員

2月23日 にっぽんの宝物JAPANグランプリ2022-2023 (株)北毛久呂保と(株)雪ほたか共同開発商品が第3位受賞

地方の優れた商品を国内外へ広めるための地方創生プロジェクト「にっぽんの宝物JAPANグランプリ2022-2023」が東京都で開催され、(株)北毛久呂保と(株)雪ほたか(川場村)が共同開発したスイーツ「蒟蒻とお米の餅とつぷにん『わび』」がグランドグランプリで第3位を受賞しました。受賞した作品は、北毛久呂保の

蒟蒻職人・狩野正充さんと川場村産雪ほたかの米粉がコラボした新しいスイーツ。事前に審査された「新和素材スイーツ部門」ではグランプリを受賞しています。

なお「Visit JAPAN Food & Environment部門」では、奥利根ワイン(株)と(株)あかぎチキンの「ワイナリー キャンププレミアム」に特別賞が贈られました。



受賞した(株)北毛久呂保、奥利根ワイン(株)、(株)あかぎチキンの皆さんと、(株)北毛久呂保の受賞作